

Fly High

大志をいだけ！

国立市立国立第八小学校 研究便り

校長 堀越 裕之

No. 2 平成27年6月12日

国立第八小学校 研究部

『Fly High 大志をいだけ！』は、本校が進めている研究活動を保護者の皆様にご紹介するための研究便りです。研究内容や公開授業の日程、子供たちの様子等をお知らせしていきます。今回は、第一回の研究授業の様子をお知らせします。

6年生 『物の燃え方と空気』 5月26日（火）

前半は、児童の振り返りから設定した課題によりグループ編成をし、2クラスに分かれて実験を行いました。前の実験から「酸素にはものを燃やすはたらきがある。」という結論が出たので、



実験①のグループでは、「二酸化炭素は火を消すはたらきがあるのか」について調べました。また、「木を燃やすと酸素が減り、二酸化炭素が増える」という結論から、実験②のグループでは、「木以外のものを燃やしても同じ結果になるのか」を調べました。

実験①では、酸素と二酸化炭素をいろいろな比率で混ぜ、その中で木を燃やして燃え方を比べました。酸素と二酸化炭素が50%ずつ入っている集気瓶に木を燃やして入れると激しく燃えたことから、二酸化炭素には火を消すはたらきがあるわけではないと結論づけることができました。

実験②では、木の葉、鉄、煮干し、発泡スチロールなど班で選んだものを燃やし、酸素と二酸化炭素の量の変化を調べました。ものによってはうまく燃えず、結論を出すのに悩む様子も見られましたが、「鉄では二酸化炭素が増えなかったけど、他の金属でも試さないといけない。」といった発言もあり、科学的思考が高まっているのを感じました。

後半は二つのグループの結果を交流し、自分の実験や友達の実験からわかったこと、身の回りの生活にあてはまることについて振り返りを行いました。



研究授業の見どころ

2年生 『うごくうごくわたしのおもちゃ』 6月16日（火）午後1:30～

2年生は、磁石・風・ゴム・おもりで動くおもちゃづくりをします。教科書や図書室の本を参考にして、自分で作りたかったおもちゃを作って楽しく遊びました。子供たちは遊びを通してさまざまなことに気付き、そして交流をすることで気付きを深めてきました。

今回は八小まつりでお店を出したこともあり、おもちゃでお店を作りたいという子供たちの思いから学習を進めています。研究授業では自分のおもちゃの良いところを紹介する場面、紹介してアドバイスもらったことで自分のおもちゃを改良する場面をご覧ください。予定です。

多くのご参観をお待ちしております。